

事業計画の概要：-30℃～80℃まで、幅広い温度帯を利用した最適温度での定温管理システム
～エネルギーを貯めて引き出す新開発の蓄熱材「パッサーモ」を賢く使って快適＆エコロジー～

1. 玉井化成(株)では、創業以来、農林水産物や建設資材関連の梱包箱や発泡プラスチック製断熱容器を製造・販売している。市場では、生鮮食料品を運ぶための氷を利用した定温輸送が普及している。同社は長年の経験を通じて、医薬品・検体、食品、精密機械、機能材料等の運送において、氷(凝固・融解点0℃)以外の様々な温度帯での定温管理ニーズに着目し、蓄熱材「パッサーモ」を開発した。
2. 蓄熱材とは、物質が固体⇄液体に変化する際の熱エネルギーの原理を上手に活用して、温度管理するための資材である。パッサーモは、①-30℃から+80℃までの幅広い温度帯で、5℃刻みにきめ細かくラインナップ、②人体に無害な安全性・不燃性、③繰り返し利用することが可能という特徴があり、これを活用したノートPCクーラーや冷房スーツが既に商品化されている。
3. 新連携計画では、玉井化成(株)の蓄熱材の開発力、(株)カネカの断熱容器の素材供給力、関東商事(株)の定温物流の実績と提案営業力・ニーズ把握力を組み合わせることにより、パッサーモを使った3事業を柱として展開する。1つ目は、航空・陸上・海上など既存の輸送事業における、小口荷物をパッサーモと梱包する定温小口輸送。2つ目は、パッサーモによる薬品等の定温保管。保管室を冷暖房機で24時間温度管理する必要がなくなり、省エネ・コスト削減となるほか、停電時等の危機管理対策としても期待される。3つ目は、既に商品化したノートPCクーラーや冷房スーツに加えて、省エネ家電、冷暖房機器等の分野において、新たな用途として開発される蓄熱関連商品である。
4. パッサーモは特殊性の高い商品であることから、想定外の業界からも多くの相談が寄せられている。このため、販路開拓にあたっては、顧客にアプローチしていくプッシュ営業よりも、ホームページの充実・アクセス数増加対策、国際物流総合展、マスメディア戦略等によって引き合いを増加させるプル戦略の営業に重点を置く。引き合い先に対しては、定温管理のソリューションとして提案営業を行う。

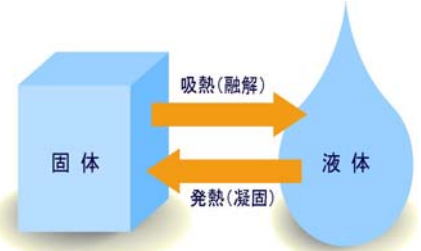
開発した蓄熱材「パッサーモ」



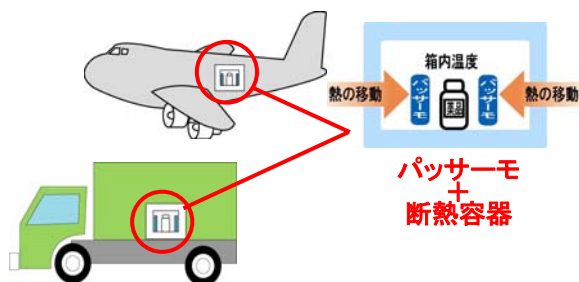
<パッサーモの特徴>

- ◇-30℃から+80℃までの幅広い温度帯で、5℃刻みにきめ細かくラインナップ
- ◇人体への安全性、不燃性
- ◇繰り返し利用することができる

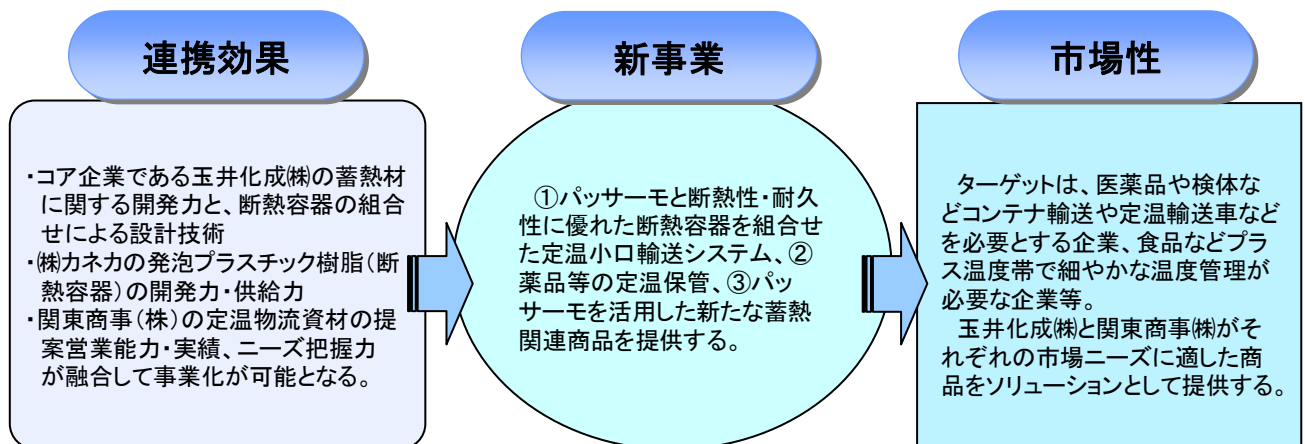
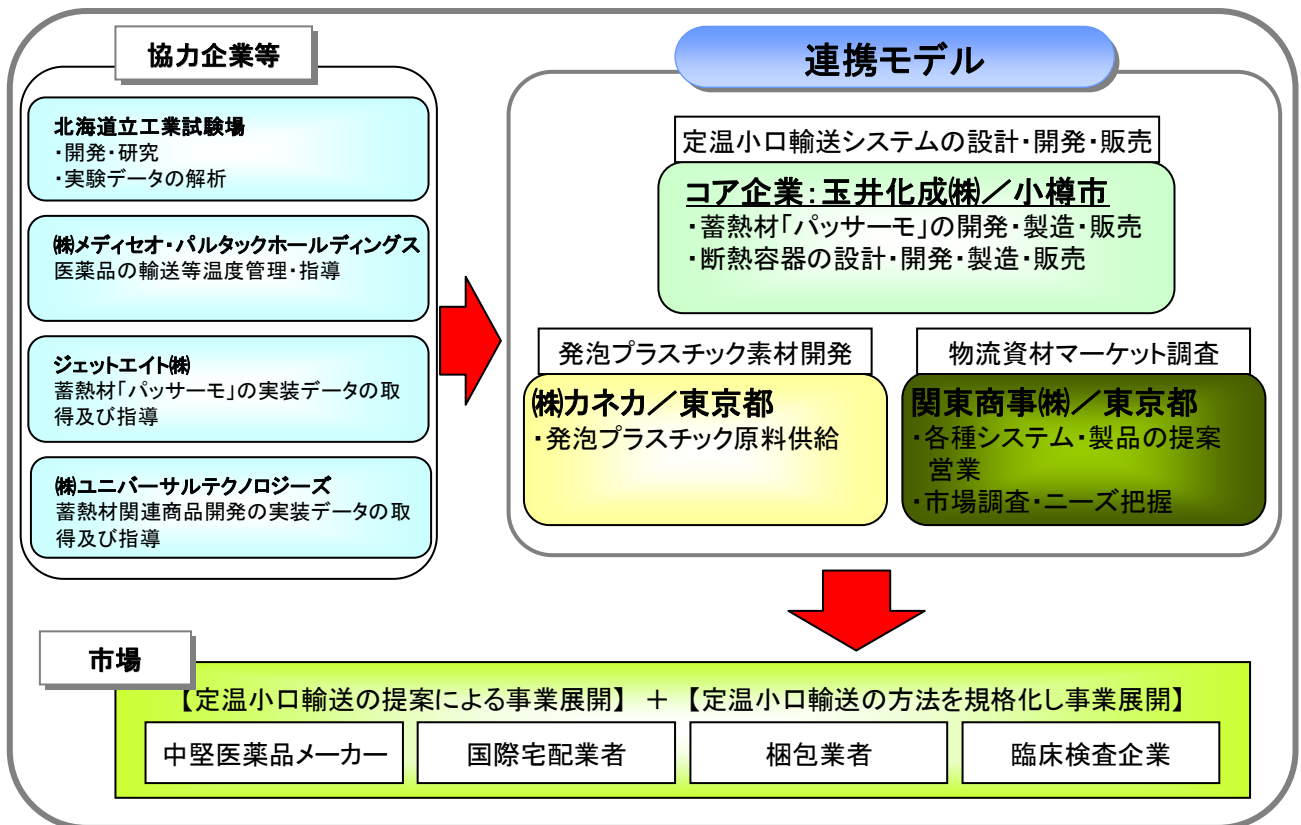
物質が固体⇄液体に変化する際の熱エネルギーの原理を活用



定温小口輸送システム



応用商品(冷房スーツ)



支援メニュー

【支援金融機関】 札幌銀行、商工組合中央金庫
 【活用(予定)支援メニュー】 ①補助金 ②政府系金融機関の低利融資

コア企業の会社概要

企業名・代表者	玉井化成株式会社 代表取締役 玉井 充	
所在地	北海道小樽市銭函3丁目524-9	
創立	平成元年5月	
資本金・従業員数	5000万円	60名
TEL/FAX	0134-62-1100	0134-62-0777
e-mail	mailto@tamai-kasei.co.jp	
URL	http://www.tamai-kasei.co.jp	